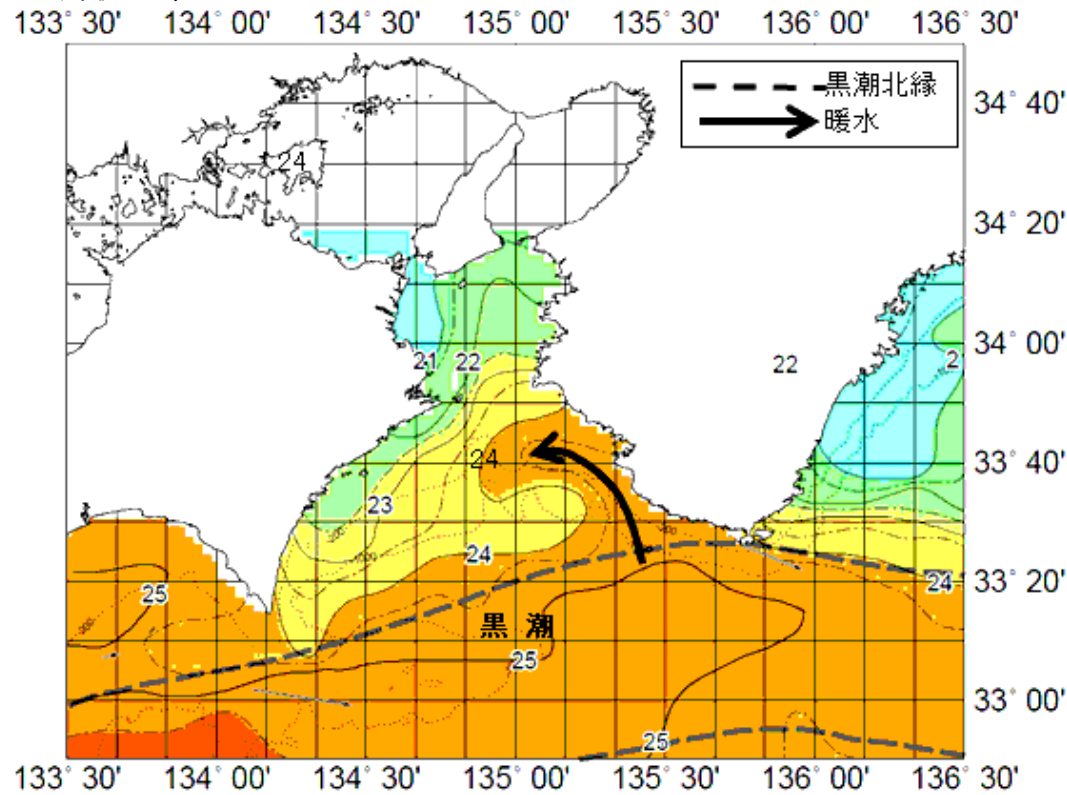


1. 海況の経過



海況

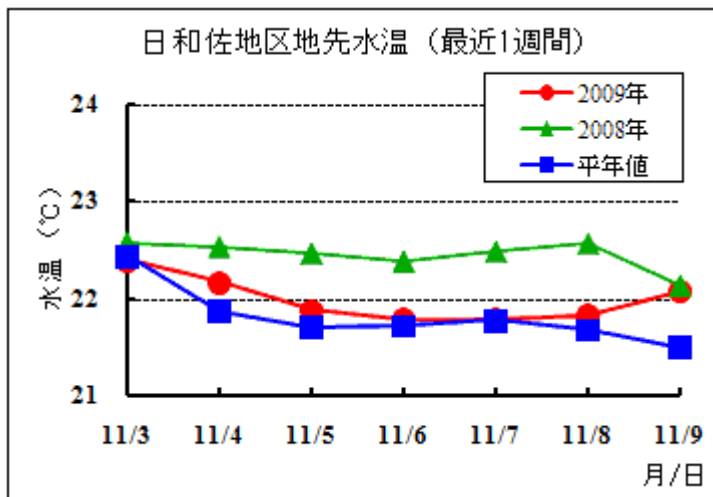
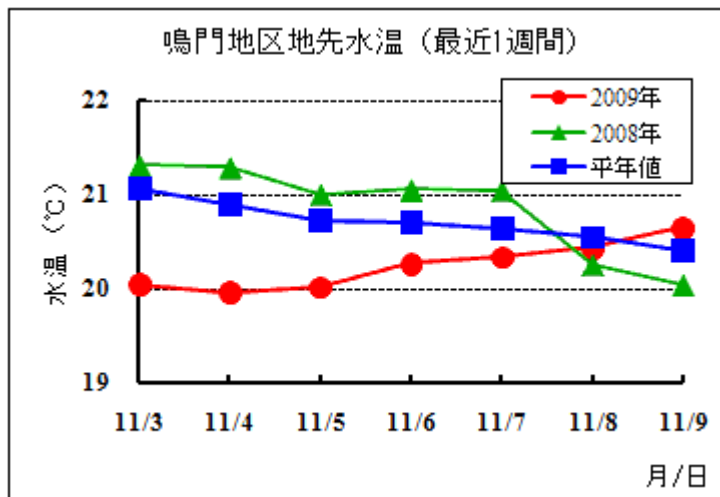
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.11.09)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でかなり離岸、足摺岬沖でやや離岸している。黒潮は、都井岬沖で小蛇行している。
 黒潮本流の表面水温は24～25℃台である。
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が20℃台、紀伊水道が20～23℃台、海部沿岸が21～23℃台である。
 紀伊水道外域では、黒潮が接岸している影響を受け、2ヶ月近く継続して、潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入している。
 漁業調査船「とくしま」が11月4日に行った播磨灘海区の海洋観測結果では、水温は全層とも「やや高め」の21.4～21.6℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2009/11/04)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	21.6	21.4	21.4	21.5	今年値	32.3	32.3	32.4	32.4
平年偏差	0.7	0.6	0.6	0.6	平年偏差	0.4	0.4	0.3	0.3
前年偏差	0.0	-0.2	-0.1	0.0	前年偏差	-0.4	-0.4	-0.4	-0.3

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の20.0～21.7℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の21.8～22.4℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の21.1～22.2℃で推移した。



2. 漁況の経過

すくい網:海部沿岸で、カワハギが0.2トン(1日1隻当たり25kg)水揚げされた。

延縄:海部沿岸で、大・中主体にアマダイが0.4トン(同9kg)、大主体にサバフグが0.4トン(同35kg)、サワラが0.3トン(同23kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.5トン(同20kg)、中・小主体にタチウオが3.4トン(同77kg)、大主体にヒラソウダが0.5トン(同29kg)水揚げされた。

船びき網:海部沿岸で、小主体にタチウオが1.6トン(同547kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、アオリイカが1.0トン(同11kg)、タチウオが6.5トン(同70kg)、メジロが9.0トン(同41kg)、紀伊水道で、中主体にサワラが1.1トン(同26kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 11月02日～11月08日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他	
すくい網	海部沿岸	カワハギ	8	200	25		
延縄		アマダイ	39	367	9	大・中主体	
		サバフグ	11	382	35	大主体	
		サワラ	13	298	23		
		アオリイカ	25	492	20		
小型定置網		タチウオ	44	3,393	77	中・小主体	
		ヒラソウダ	18	523	29	大主体	
		アオリイカ	89	979	11		
釣り		タチウオ	93	6,484	70		
		メジロ	218	9,003	41		
		紀伊水道	サワラ	44	1,133	26	中主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖・潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の20℃台前半、日和佐地先は「平年並み」～「やや高め」の21℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上